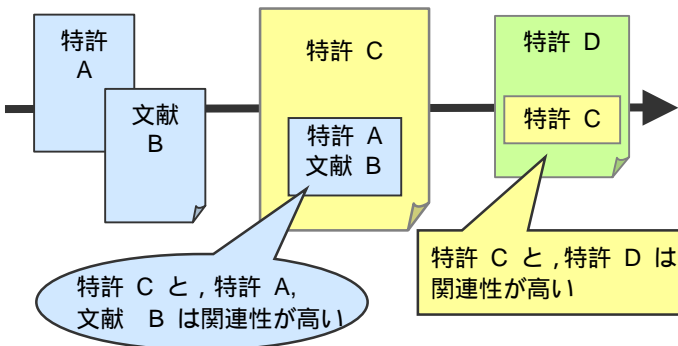


## 引用情報検索のアラート

本稿は STN アラートに関するシリーズ記事の 6 回目です。今回は引用情報検索のアラートをご紹介します。

### 引用情報とは

引用情報とは、図のように特許や文献の主題に関する参考情報として引用された先行技術文献や関連情報を指します。



\* 特許 C から見ると、特許 A、B は引用特許・論文(青色)、特許 D は被引用特許(緑色)と呼ばれます。

### 引用特許・被引用特許を調査するメリット

引用

- 引用特許、文献を調査することで、その技術の背景も含めたより網羅的な検索が可能。
- 引用特許を解析することで、よく引用されている特許、つまり重要な特許がわかる。

被引用

- 自社/他社の特許を引用している特許を調査することで、関連特許や競合特許をいち早く調べることができる

上記のように引用・被引用特許調査は発明に関する非常に有効な情報源となりうることから、侵害調査や無効調査、先行技術調査、技術動向調査など幅広く特許調査に用いられています。

### STN に収録されている引用情報

STN の特許データベースの中には、引用情報を収録しているデータベースが数種類ございます。

引用特許を収録している代表的なデータベース

データベース	特徴
PCI	10 特許発行機関(一部の年代では最大 16 特許発行機関)の引用・被引用情報を収録 審査官引用と発明者引用(一部の年代・国)を収録 ベーシック特許・対応特許両方の引用情報・被引用情報を収録
INPADOCDB/ INPAFAMDB	11 特許発行機関の引用情報を収録 審査官引用と発明者引用(一部の国)を収録 ベーシック特許・対応特許両方から引用情報を収録
CAplus/CA	7 特許発行機関と主要雑誌論文の引用情報を収録 特許の引用情報は、審査官引用かつベーシック特許の引用情報を収録

\* 他にも、USPATFULL/USPAT 2, WPIFV, IFIPAT/IFIUDB/IFICDB, FRANCEPAT, PATDPAFULL, PATDPA ファイルがあります。

\* 文献の引用情報を収録しているデータベースは、SciSearch, CAplus/CA ファイルがあります。

特許情報における引用情報の調査では、PCI ファイルや INPADOCDB ファイルを利用すると効果的です。

### アラートを活用した効果的な調査例

調査テーマ：X 社の特許 (EP416815, EP520732) を引用している他社の特許を調査したい

引用・被引用特許情報どちらも有用な情報ですが、アラートのメリットである定期的にいち早く情報を入手するという点を生かすには、被引用特許の調査がより適しています。

そもそも興味ある特許を引用している特許は、自社にとって関連の深い特許であり、また競合特許の可能性もある特許です。このような特許を見つけ出すには、定期的に特許明細書をくまなく見るという方法がありますが、非常に手間と時間のかかる作業です。一方、STN のアラートは、興味ある特許を引用している特許情報を自動的に入手することができますので作業効率が大幅にアップします。

## 1-1. 経済的なアラートの設定のコツ (PCI ファイル)

各料金は 2008 年 12 月現在

アラートの料金は、以下の 3 つの項目の合計で決まります。

「SDI 検索料」 + 「表示料」 + 「入手方法関連の料金」

経済的に実行するには、「SDI 検索料」と「表示料」がポイントになります。

なお、電子メールで入手する場合は、入手方法関連の料金は課金されません。

入手方法関連の料金の詳細につきましては STNews Vol. 24 No.6 P18 をご覧ください。

<http://www.jaici.or.jp/newslet/24-6.pdf>

### i) SDI 検索料の節約のポイント (PCI ファイル)

SDI 検索料の金額を下げることはできませんが、一つのアラートに複数の特許番号を指定することで、特許番号一つあたりの SDI 実行料を下げるすることができます。

また特許番号を後で追加するといったことも可能ですので、一つのアラートを設定すれば、多くの特許引用情報を継続的に調査できます。

例：ある 10 個の特許についてアラートを設定する場合、

一つずつ設定する場合 20,604 円 × 10 = 206,040 円  
まとめて設定する場合 20,604 円のみ

大量の特許番号を簡単にまとめる方法につきましては、STNews Vol. 24 No.6 P19 をご覧ください。

<http://www.jaici.or.jp/newslet/24-6.pdf>

なお、INPADOCDB ファイルでは PCI ファイルと比較してアラート実行料が約 1/10 (2,385 円) ですので気軽に設定できます。(2-1 参照)

### ii) 表示料の節約のポイント (PCI ファイル)

PCI ファイルには、様々な表示形式がありますが、CDP、CGP 表示形式が一番経済的です。これら是一件あたり、211 円と他の表示形式と比較して安く、また引用情報の対応を簡単に確認することができます。

特に、自社引用も含めるアラートの設定では、ヒットする回答は必ず 1 特許あたり 1 件ですので、多くの特許に引用された場合でも 211 円の表示料金で確認できます。

## 1-2. アラートの設定のコツ (PCI ファイル)

PCI ファイルでアラートを設定するときのポイントは下記の表のとおりです。自社引用を含めるかどうかで検索フィールド、表示形式等が異なりますのでご注意ください。

自社引用を除いた被引用特許調査のためのアラートのポイント

項目	ポイント
質問式	自社引用を除くときは、 <b>=&gt; S 引用される特許番号/PN.D</b> を用いて検索したのち、自社の特許出願人を除きます 例：=> <u>S L# NOT (A 社の出願人コード/PACO OR A 社/PA)</u>
更新コード	ED. UPP. UP のうち、引用/被引用情報の追加をウォッチングする場合は <b>UP</b> を選択します
重複除去	一度入手した回答でも、情報が追加されている場合に再度表示するかどうかを指定します ・特許ファミリー単位で引用情報の追加を確認するだけでいい場合は、重複除去をします (Y) ・各対応特許についても引用情報の追加を確認する場合には、重複除去はしません (N)*
表示形式	自社引用を除く、ある特許を引用している特許 (被引用・後願特許) を調査する場合は、 <b>CDP</b> 表示形式 (あるいはそれを含む定型表示形式) を選択します

\* 引用情報に限定した更新日の設定がありませんので、引用情報以外の情報が追加された際にも回答が得られます。そのため、重複除去をしない場合は重複した回答が得られる場合があります

自社引用を含めた被引用特許調査のためのアラートのポイント

項目	ポイント
質問式	ある特許を引用している特許 (被引用・後願特許) を調査する場合は、 <b>=&gt; S 引用される特許番号 /PN</b> を用います
更新コード	ED. UPP. UP のうち、引用/被引用情報の追加をウォッチングする場合は <b>UP</b> を選択します
重複除去	一度入手した回答でも、情報が追加されている場合に再度表示するかどうかを指定します この場合は、重複除去はしません (N)*
表示形式	ある特許を引用している特許 (被引用・後願特許) を調査する場合の表示形式は <b>CGP</b> 表示形式 (あるいはそれを含む定型表示形式) を指定します

\* 引用情報に限定した更新日の設定がありませんので、引用情報以外の情報が追加された場合も回答が得られます。そのため、前回と得られた回答がまったく同じ場合や、ヒットしたけれども回答が表示されない場合もあります。(回答が表示されない場合は、表示料金は課金されません)

### 1-3. アラート設定例

アラートの登録は、アラートを実行する PCI ファイルで行います。SDI コマンドを入力するとアラート登録が開始されます。以降はシステムからのメッセージに従って入力していきます。(コロン)プロンプトで.(ピリオド)を入力すると、カッコ内のオプションが選ばれます。

テーマ：自社の特許を引用している他社の特許を調査する(自社引用は除く)。また重複除去を行う。

<pre>1 =&gt; FILE PCI =&gt; S (EP416815 OR EP520732)/PN.D NOT (DOWC-C/PACO OR (DOW (W) CHEM?)/PA) L1      325 (EP416815 OR EP520732)/PN.D NOT (DOWC-C/PACO OR (DOW (W) CHEM?)/PA)  =&gt; SDI 2 ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L1 3 ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPP, ED OR ? :UP 4 ENTER SDI REQUEST NAME, (AA083/S), OR END:DOW/S 5 ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE: 6 ENTER TITLE (NONE):CITATION OF EP416815/520732 7 ENTER METHOD OF DELIVERY (OFFLINE), ONLINE, OR EMAIL:EMAIL   ENTER EMAIL ID (1370T):SUPPORT@JAICI.OR.JP   SUPPORT@JAICI.OR.JP 8 RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? (Y)/N: 9 ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y 10 ENTER PRINT FORMAT (BIB.M) OR ? :CDP 11 HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N: 12 ARCHIVE ANSWERS? Y/(N): 13 REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N): 14 ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE PRINTED PER RUN (100):300 15 SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?: 16 SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N: 17 ENTER SDI RUN FREQUENCY - (EVERYUPDATE), MONTHLY, OR ? : 18 ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):   QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'DOW/S'</pre>	<p>PCI ファイルに入ります</p> <p>アラート登録を開始します 質問式の L 番号を入力します 更新コードは UP を指定します アラート登録名を入力します コストセンターを入力します タイトルを入力します 入手方法はリンク付き電子メール 配送先のメールアドレス</p> <p>送付確認を指示します * 重複除去するように指示します CDP 表示形式を指定します ヒットタームのハイライトを指示します 利用制限を越えてデータは蓄積しません 利用制限を越えてコピーは再配布しません 表示最大件数を入力します ソートは指示しません 回答がない場合の通知を指示します 実行頻度は更新ごとを指定します アラートの終了日は指定しません</p>
---	---

\* 電子メールで入手する場合は、毎回アラートが実行された旨を STNmail ファイルで確認することができます。STNmail ファイルのメールは、表示後も保管していると保管料が課金されます。不要なメールは削除してください。

### 1-4. アラート結果の自動受け取り

アラートを登録した後は、指定した検索条件に従って自動検索され、継続して最新情報を入手することが可能となります。今回の利用例のように送信先にインターネットメールアドレスを指定すると、リンク付きの電子メールが定期的に送信されてきます。

電子メールにはファイル形式ごとに 4 つのリンク (RTF, PDF, HTML, テキスト) があり、これをクリックすると、回答をダウンロードできます。リンクの有効期間は 90 日間です。その間であれば何度でもダウンロードすることができます。

なお、入手した情報は関係者間で共有・蓄積することができます。(データのご利用には制限がありますが、利用制限を越える場合は Keep & Share Program によって著作権処理を行えます)。

参考：アラート登録に必要な項目（色つきの項目は、PCI ファイルの設定時に注意が必要な項目）

項目	内容
1. 使用ファイル	アラートで自動検索に使用するファイル
2. 質問式	質問式の L 番号
3. 更新コード	検索対象となるレコードを更新コードで指定します 調査テーマや使用ファイルによって指定が異なります
4. アラート登録名	ユニークな登録名を指定します - アルファベット (A-Z) で始まる 1~12 文字の名称 - 最後は /S を入力します
5. コストセンター	STN 利用明細書に指定したコストセンターが明記されます
6. タイトル	登録内容を簡単に把握するための情報（入力を推奨）40 文字まで
7. 入手方法	電子メール，オンライン，郵送の 3 通りから選択します 電子メールの場合は，アドレスの入力方法によって更に以下の 3 通りから選択できます - リンク付電子メール（推奨）：インターネットメールアドレスを入力します．回答への URL リンクのみが送信されてきます - テキスト形式の電子メール：インターネットメールアドレスに続けて「.INTERNET」を入力します．回答の全テキストデータが含まれたメールが送信されてきます．イメージデータは受け取れません - STNmail：STNmail ID を入力します．STN に接続後 STNmail ファイルに入ってアラート結果を表示します 郵送の場合は送付先を入力します
8. 送付確認の有無	アラート結果を電子メールで入手する場合，送付の有無を STNmail ファイルで確認する（推奨）か否かを選択します
9. 重複文献除去の有無	回答中の重複文献情報を除くか否かを選択します 調査テーマや使用ファイルによって指定が異なります
10. 表示形式	回答の表示形式
11. ハイライト	回答中にヒットタームハイライトを残すか否かを選択します
12. 利用制限を越えてデータを蓄積するか	利用制限（ファイルによって異なります）を超えて蓄積する回答の最大利用者数を指定します
13. 利用制限を越えてデータを再配布するか	利用制限（ファイルによって異なります）を超えて回答を再配布するコピーの最大件数を指定します
14. 表示最大件数	表示する回答の最大件数を指定します
15. ソートの指示	回答レコードのソート（並び替え）に関して指定します
16. 回答がない場合に通知するか	回答件数が 0 件の場合もアラート結果を送付する（推奨）か否かを選択します
17. 実行頻度	検索の実行頻度 実行頻度はファイルによって異なります
18. アラートの終了日	アラートを終了する日を指定します

アラート結果 (RTF 形式のファイルをダウンロードした場合)

The screenshot shows an email client window titled "Shuriken 2007 - 新規アカウント - [メール一覧]" and a Microsoft Word document titled "RTF.rtf - Microsoft Word".

**Alert Title:** The email header shows the subject as "STN Results: CITATION OF EP416815/520732". A callout box points to this subject line with the text: "アラート登録時のタイトル".

**Download Links:** The email body contains a list of links for downloading the results in different formats:
 

- 1. [RTF](#) (Rich Text Format)
- 2. [PDF](#) (Adobe Portable Document Format)
- 3. [HTML](#) (Hypertext Markup Language)
- 4. [Plain Text](#) (ASCII)

 A callout box points to these links with the text: "ファイル形式ごとに 4 つのリンク (RTF, PDF, HTML, テキスト) が用意されています。リンクの有効期間は 90 日間である。その間であれば何度でもダウンロードすることができます。"

**Clicking the RTF Link:** A callout box points to the RTF link with the text: "RTF リンクをクリックすると rtf ファイルをダウンロードすることができます".

**Patent Search Results:** The Word document displays the search results for "STN Results: CITATION OF EP416815/520732". The results include a table of cited patents:

Citing Publication	By	Cat	Cited Patent	Accession Number
EP 1097175 A		no-citations		
EP 1097175 B1	Ex		EP 719797 A2	1996-302290
	PA:		EP 520732 A1	1993-001527
	IN:			
	Ex			
	PA:		(ESSO-C) EXXON CHEM PATENTS INC	
	IN:		JEJELOWO M O; BAMBERGER R L	
	Ex		EP 427696 A	1991-142176
	PA:		(COSD-C) FINA TECHNOLOGY INC	
	IN:		EWEN J A; RAZAVI A; ELDER M J	
	Ex		EP 277004 A1	1988-214392
	PA:		(ESSO-C) EXXON CHEM PATENTS INC	
	IN:		TURNER H W	
	Ex		EP 520732 A1	1993-001527
	PA:		(DOW-C) DOW CHEM CO	

A callout box points to the entry "EP 520732 A1" with the text: "EP520732 は,US6147174 に審査官引用として引用されていることが分かりました".

Another callout box points to the entry "US 6147174 A" in the table.

**STN Logo:** The STN logo is visible at the bottom left of the email content, with a callout box pointing to it and the text: "CLICK".



US006147174A

**United States Patent** [19]

[11] **Patent Number:** **6,147,174**

**Holtcamp et al.**

[45] **Date of Patent:** **Nov. 14, 2000**

- [54] **ALUMINUM BASED LEWIS ACID  
COCATALYSTS FOR OLEFIN  
POLYMERIZATION**
- [75] Inventors: **Matthew W. Holtcamp**, Huffman;  
**Ching-Tai Lue**, Houston, both of Tex.
- [73] Assignee: **Univation Technologies, LLC**
- [21] Appl. No.: **09/350,521**
- [22] Filed: **Jul. 9, 1999**

- WO 92/01723 2/1992 WIPO .
- WO 93/14132 7/1993 WIPO .
- WO 93/19104 9/1993 WIPO .
- WO 95/04761 2/1995 WIPO .
- WO 95/15815 6/1995 WIPO .
- WO 96/04319 2/1996 WIPO .
- WO96/08519 3/1996 WIPO .
- WO 96/23004 8/1996 WIPO .
- WO 96/23005 8/1996 WIPO .
- WO 96/26967 9/1996 WIPO .
- WO 96/34021 10/1996 WIPO .
- WO 97/07141 2/1997 WIPO .
- WO 98/03558 1/1998 WIPO .
- WO 98/07515 2/1998 WIPO .

**Related U.S. Application Data**

- [60] Provisional application No. 60/093,017, Jul. 16, 1998.
- [51] **Int. Cl.**<sup>7</sup> ..... **C08F 4/44**; C07F 5/06
- [52] **U.S. Cl.** ..... **526/160**; 526/943; 526/348.6;  
526/352; 526/130; 526/161; 526/901; 502/152;  
556/170; 556/187
- [58] **Field of Search** ..... 526/160, 943,  
526/348.6, 352, 130, 161, 901; 502/152;  
556/170, 187

**OTHER PUBLICATIONS**

- Study Surf. Sci. Catal. (Catalyst Design for Tailor-Made Polyolefins)*, Ewen, vol. 89, pp. 405-410, (1994).
- Jour. Poly. Sci., PTA: Poly. Chem.*, Chien et al., vol. 29, pp. 1603-1607, (1991).
- J. Am. Chem. Soc.*, Marks et al., vol. 113, pp. 3623-3625, (1991).
- J. Am. Chem. Soc.*, Baird et al., vol. 116, pp. 6435-6436, (1994).
- J. Am. Chem. Soc.*, Hair et al., vol. 121, pp. 4922-4923, (1999).
- Organometallics*, Bochmann et al., vol. 17, pp. 5908-5912, (1998).
- J. of Molecular Catalysis A: Chemical*, Lee et al., vol. 132, pp. 231-239, (1998).
- Organometallics*, Duchateau et al., vol. 16, pp. 4995-5005, (1997).
- Journal of Organometallic Chemistry*, Song et al., 545-546, pp. 597-600, (1997).
- Journal of Organometallic Chemistry*, Röttger et al., 518, pp. 17-19, (1996).
- Inorg. Chem.*, Belgardt et al., 1995, vol. 34, pp. 3821-3822.
- J. Chem. Soc., Chem. Commun.*, Bochmann et al., pp. 2081-2082, (1995).

[56] **References Cited**

**U.S. PATENT DOCUMENTS**

- |           |         |                        |         |
|-----------|---------|------------------------|---------|
| 5,198,401 | 3/1993  | Turner et al. ....     | 502/155 |
| 5,288,677 | 2/1994  | Chung et al. ....      | 502/152 |
| 5,296,433 | 3/1994  | Siedle et al. ....     | 502/117 |
| 5,369,196 | 11/1994 | Matsumoto et al. ....  | 526/127 |
| 5,427,991 | 6/1995  | Turner ....            | 502/103 |
| 5,602,269 | 2/1997  | Biagini et al. ....    | 556/170 |
| 5,643,847 | 7/1997  | Walzer, Jr. ....       | 502/117 |
| 5,663,249 | 9/1997  | Ewen et al. ....       | 526/134 |
| 5,721,183 | 2/1998  | Neithamer ....         | 502/103 |
| 5,721,185 | 2/1998  | LaPointe et al. ....   | 502/117 |
| 5,756,609 | 5/1998  | Cohen ....             | 526/127 |
| 5,763,547 | 6/1998  | Kolthammer et al. .... | 526/129 |
| 5,807,939 | 9/1998  | Elder et al. ....      | 526/160 |
| 5,834,393 | 11/1998 | Jacobsen et al. ....   | 502/152 |

**FOREIGN PATENT DOCUMENTS**

- |                     |                |                             |
|---------------------|----------------|-----------------------------|
| 0277004 A1          | 8/1988         | European Pat. Off. .        |
| 0 427 696 A2        |                |                             |
| A3                  | 5/1991         | European Pat. Off. .        |
| <b>0 520 732 A1</b> | <b>12/1992</b> | <b>European Pat. Off. .</b> |
| 0 671 416 A1        | 9/1995         | European Pat. Off. .        |
| 0694548 A1          | 1/1996         | European Pat. Off. .        |
| 0719797 A2          |                |                             |
| A3                  | 7/1996         | European Pat. Off. .        |
| 0771822 A1          | 5/1997         | European Pat. Off. .        |
| 0 612 768 B1        | 11/1997        | European Pat. Off. .        |
| 0 612 769 B1        | 11/1997        | European Pat. Off. .        |
| 0 500 944 B1        | 10/1998        | European Pat. Off. .        |
| 0 573 403 B1        | 11/1998        | European Pat. Off. .        |
| 0 582 268 B1        | 11/1998        | European Pat. Off. .        |
| 4-142306            | 5/1992         | Japan .                     |
| WO 91/14713         | 10/1991        | WIPO .                      |

*Primary Examiner*—David W. Wu  
*Assistant Examiner*—R. Harlan  
*Attorney, Agent, or Firm*—Jaimes Sher; Lisa Kimes Jones

[57] **ABSTRACT**

This invention is directed to a process for the preparation of polyolefins from one or more olefinic monomers comprising combining said olefins under olefin polymerization conditions with an organometallic catalyst compound that is activated for olefin polymerization by reaction with at least one Lewis acid aluminum compound of the formula R<sub>n</sub>Al (ArHal)<sub>3-n</sub>, where "ArHal" is a halogenated aryl group, n=1 or 2, and R is a monoanionic group other than a halogenated aryl group. The invention also relates to a polymer produced using the process and to the polymer itself.

**14 Claims, No Drawings**

## 2-1. 経済的なアラートの設定のコツ (INPADOCDB ファイル)

各料金は 2008 年 12 月現在

アラートの料金は、以下の 3 つの項目の合計で決まります。

「SDI 検索料」 + 「表示料」 + 「入手方法関連の料金」

経済的に実行するには、「SDI 検索料」と「表示料」がポイントになります。

なお、電子メールで入手する場合は、入手方法関連の料金は課金されません。

入手方法関連の料金の詳細につきましては、STNews Vol. 24 No.6 P18 をご覧ください。

<http://www.jaici.or.jp/newslet/24-6.pdf>

### i) SDI 検索料の節約のポイント (INPADOCDB ファイル)

SDI 検索料の金額を下げることはできませんが、一つのアラートに複数の特許番号を指定することで、特許番号一つあたりの SDI 実行料を下げるができます。

また、INPADOCDB ファイルの場合 SDI 検索料が他のファイルに比べて安く、毎月の場合 2,385 円です。

PCI ファイルと同じように、同じアラートに特許番号を後で追加するといったことも可能です。

例：ある 10 個の特許についてアラートを設定する場合、

一つずつ設定する場合 2,385 円 × 10 = 23,850 円

まとめて設定する場合 2,385 円のみ

大量の特許番号を簡単にまとめる方法につきましては、STNews Vol. 24 No.6 P19 をご覧ください。

<http://www.jaici.or.jp/newslet/24-6.pdf>

### ii) 表示料の節約のポイント (INPADOCDB ファイル)

INPADOCDB ファイルには、様々な表示形式がありますが、特許番号と引用情報を両方同時に出力するには BIB RE (BIB.M RE) 表示形式や STD RE (STD.M RE) 表示形式、あるいは PIRE 表示形式が一番経済的です。これらは回答一件あたり 120 円と他の表示形式と比較して安く、簡単に確認することができます。

## 2-2. アラートの設定のコツ (INPADOCDB ファイル)

INPADOCDB ファイルでアラートを設定するときのポイントは下記の表のとおりです。

被引用特許調査でアラートを設定するときのポイント

項目	ポイント
質問式	=> <b>S 引用される特許番号 /RPN</b> 自社の特許出願人を除く場合は、出願人検索を併用します。 例：=> S L# NOT A 社/PA.PAS
更新コード	INPADOCDB ファイルには多くの更新コードがありますが、引用/被引用情報の追加をウォッチングする場合は <b>UP</b> を選択します
重複除去	一度入手した回答でも、情報が追加されている場合に再度表示するかどうかを指定します ・出願単位で引用情報の追加を確認する場合は重複除去をします (Y) ・公報単位で引用情報の追加を確認する場合には、重複除去はしません (N) *
表示形式	ある特許を引用している特許 (被引用・後願特許) を調査する場合は、 <b>PIRE</b> 表示形式 (あるいは、それらを含む定型表示形式) を選択します

\* 引用情報に限定した更新日の設定がありませんので、引用情報以外の情報が追加された場合も回答が得られます。そのため、重複除去をしない場合、重複した回答が得られる場合があります。

## 期間限定！ アラートキャンペーン

現在、STN でのみ実現可能なアラートに対して、1 ID につき、最大 5 万円の割引キャンペーンを実施しています。

対象アラート

- ・ INPADOCDB/INPAFAMDB ファイルのアラート
- ・ SMARTracker
- ・ 配列ホモロジー検索のアラート

キャンペーン期間

2008 年 10 月 1 日 ~ 2009 年 3 月 31 日

ぜひこの機会に便利なアラートをお試しください！

詳細につきましては、下記の URL をご参照ください。

<http://www.jaici.or.jp/news/news.php?selectedId=547>

## 2-3. アラート設定例

アラートの登録は、アラートを実行する INPADOCDB ファイルで行います。SDI コマンドを入力するとアラート登録が開始されます。以降はシステムからのメッセージに従って入力していきます。(コロン)プロンプトで.(ピリオド)を入力すると、カッコ内のオプションが選ばれます。

テーマ：自社の特許を引用している他社の特許を調査する(自社引用は除く)。また重複除去を行う。

<pre>1 =&gt; FILE INPADOCDB =&gt; S (EP416815 OR EP520732)/RPN NOT (DOW (W) CHEM?)/PA,PAS L1 426 (EP416815 OR EP520732)/RPN NOT (DOW (W) CHEM?)/PA,PAS  =&gt; SDI 2 ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L1 3 ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPFA, UPM, UPFL, UPCC, EDLS, UPBB, UPFE, EDPR, ED, EDP, EDF, UPFD, UPFP,   UPFB, UPLS OR ?:UP 4 ENTER SDI REQUEST NAME, (AA083/S), OR END:DOWI/S 5 ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:_ 6 ENTER TITLE (NONE):CITATION OF EP416815/520732 7 ENTER METHOD OF DELIVERY (OFFLINE), ONLINE, OR EMAIL:EMAIL   ENTER EMAIL ID (1370T):SUPPORT@JAICI.OR.JP   SUPPORT@JAICI.OR.JP 8 RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? (Y)/N:_ 9 ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y 10 ENTER PRINT FORMAT (BIB.M) OR ?:PIRE 11 HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:_ 12 ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):_ 13 REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):_ 14 ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE PRINTED PER RUN (100):_ 15 SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:_ 16 SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:_ 17 ENTER SDI RUN FREQUENCY - (EVERYUPDATE), MONTHLY, OR ??:_   ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):_   QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'DOW/S'</pre>	<p>INPADOCDB ファイルに入ります</p> <p>アラート登録を開始します 質問式の L 番号を入力します 更新コードは UP を指定します アラート登録名を入力します コストセンターを入力します タイトルを入力します 入手方法はリンク付き電子メール 配送先のメールアドレス</p> <p>送付確認を指示します * 重複除去するように指示します PIRE 表示形式を指定します ヒットタームのハイライトを指示します 利用制限を越えてデータは蓄積しません 利用制限を越えてコピーは再配布しません 表示最大件数を入力します ソートは指示しません 回答がない場合の通知を指示します 実行頻度は更新ごとを指定します アラートの終了日は指定しません</p>
--	--

\* 電子メールで入手する場合は、毎回アラートが実行された旨を STNmail ファイルで確認することができます。STNmail ファイルのメールは、表示後も保管していると保管料が課金されます。不要なメールは削除してください。